

科目名 疾病論Ⅱ	配当時期 1年次 後期	講義担当者	
時間割表記名	単位数 1単位	小野 宏 梶原健吾	
疾病論Ⅱ(呼吸器・腎・泌尿器)	時間数 30時間(16回)	前田喜寛	
事前学習内容 解剖生理学・病理学・生化学などの既習学習を踏まえて授業に参加する。			
授業目標 1. 疾病の成り立ちと回復の促進について理解し、病因と病変の特徴及び系統別疾患の病態・検査・診断・治療について理解できる。			
DPとの関連 DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1	呼吸器 1. 感染症の特徴と主な症状 1)肺炎 2)胸膜炎 3)肺結核 2. 感染症の主な検査、治療・処置 1)血液検査 2)画像診断 3)喀痰検査	講義	テキスト①
2	呼吸器 3. 慢性閉塞性肺疾患の特徴と主な症状	講義	テキスト①
3	4. 慢性閉塞性肺疾患の主な検査、治療・処置 1)呼吸機能検査 2)酸素療法 3)呼吸理学療法		
4	呼吸器 5. 間質性肺疾患の特徴と主な症状 6. 間質性肺疾患の主な検査、治療・処置 1)人工呼吸器	講義	テキスト①
5	呼吸器 7. 気胸の特徴と主な症状 8. 気胸の主な検査、治療・処置 1)胸腔ドレナージ 9. 喘息の特徴と主な症状 10.喘息の主な検査、治療・処置	講義	テキスト①
6	呼吸器 11. 肺癌、縦隔腫瘍の特徴と主な症状	講義	テキスト①
7	12. 肺癌、縦隔腫瘍の主な検査、治療・処置 1)内視鏡検査 2)肺組織生検 3)画像診断		
8	呼吸器 13. 呼吸器外科手術 1)開胸術 2)胸腔鏡手術	講義	テキスト①②
9	腎臓 14. 腎不全の特徴と主な症状 15. 腎不全の主な検査、治療・処置 1)透析療法 2)腎移植	講義	テキスト③
10	腎臓 16. ネフローゼ症候群、糸球体腎炎の特徴と症状 17. ネフローゼ症候群、糸球体腎炎の主な検査、治療・処置	講義	テキスト③

11	腎臓	18. 全身性疾患による腎障害、腎血管性病変の特徴と症状 19. 全身性疾患による腎障害、腎血管性病変の主な検査・治療・処置	講義	テキスト③
12	泌尿器	20. 尿路・性器感染症(腎盂腎炎、膀胱炎)、尿管の通過障害(水腎症)、排尿・畜尿障害(神経因性膀胱、尿失禁、前立腺肥大症)尿路結石症の特徴と主な症状 21. 尿路・性器感染症、尿管の通過障害、排尿・畜尿障害の主な検査、治療・処置 1)尿流動態検査	講義	テキスト③
13	泌尿器	22. 腎癌の特徴と主な症状 23. 腎癌の主な検査、治療・処置 1)腎機能検査 2)腎生検 3)手術療法 4)薬物療法	講義	テキスト③
14	泌尿器	24. 膀胱癌の特徴と主な症状 25. 膀胱癌の主な検査、治療・処置 1)膀胱鏡検査 2)手術療法 3)膀胱内注入療法 4)薬物療法 5)放射線療法	講義	テキスト③
15	泌尿器	26. 前立腺癌の特徴と主な症状 27. 前立腺癌の主な検査、治療・処置 1)前立腺生検 2)手術療法 3)放射線療法 4)薬物療法		
16	筆記試験(60分)		筆記試験	
受講上の注意 事前学習・事後学習をきちんと行う				評価方法 筆記試験
使用するテキスト ①系統看護学講座 専門分野 成人看護学[2] 呼吸器 医学書院 ②系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 ③系統看護学講座 専門分野 成人看護学[8] 腎・泌尿器 医学書院 参考文献				